

川崎異業種研究会（以下略称川異研）は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年7月に設立され、今年で25年目を迎えます。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

4月定例会

平成25年4月11日（木）午後6：00より、川崎商工会議所会議室2にて、会員16名、見学者5名の参加を得て開催した。

和光大学現代人間学部 小林正典教授を招き、「中国文化・民族事情－少数民族事情を中心に－」をテーマに、講演はすすめられた。



中国少数民族の概要、少数民族地域の特徴、少数民族の優遇制度、民族政策の根本、民族政策のねらい、新時期



の民族政策と核心、中国の西部大開発、科学的発展観、科学的発展観のポイントなどが述べられた。

参加者は、調和のとれた社会の実現などについて考える貴重な機会となった。

その後、場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気でお話をお楽しみいただきました。

4月分科会

4月3日（水）午後6：30より、ミュージア川崎シンフォニーホール第2会議室にて、会員11名、見学者3名、学生2名の参加を得て開催した。

川崎信用金庫 小林達也地域連携副部長・経営サポートセンター長を招き、毎年4月定例の「最近の地域経済動向について」をテーマに講演はすすめられた。

地域経済に関するデータ分析をもとに、安倍政権後の円安・株高が地域経済に影響を与えているか、今後の展望などについてわかりやすく説明された。

消費者マインドはやや上昇傾向にあるものの、実感できるほどの数値回復はみられず、楽観せずに注意深く動向をチェックする必要性や経営者の展望はまだまだ明るくないと学んだ。

また、経営指導や情報提供を通じた中小企業支援を積

極的に行っているとのことで、ビジネスチャンスを探りながら、そのようなメニューを活用していくべきであると感じた。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191